

普及現地情報

発信年月日：令和2年(2020年)6月12日
所属名：甲賀農産普及課
番号：C20007
部門分類：110(稲)
発信者名：竹若、小椋、河村

有機栽培水田にて乗用型水田除草機の実演会を開催しました！

5月31日、甲賀市水口町の農事組合法人酒人ふぁーむ(以下「法人」という)のほ場(26a)において、水稻の有機栽培に興味をもたれている農家や農協職員ら15名の参集のもと、乗用型水田除草機の実演会を開催しました。

酒人ふぁーむでは、7年前から水稻の有機栽培に取り組んでおり、これまで「日本晴」や「キヌヒカリ」を栽培されてきました。今年からは、「コシヒカリ」の栽培に変更し、県域で進めているオーガニック米の出荷を計画されています。

当日はあいにくの雨模様の天気でしたが、メーカーから機械の操作について説明を受けた後、現地で実演を行いました。

今回、実演機に試乗された法人のオペレータからは、「既存の除草機では機体の後方部に除草爪(チゼル)があるため、除草位置を確認して作業を行うのが困難であったが、実演機は除草爪が前方にあることから、作業状況の視認が容易で条のズレも少なく、また3輪タイプということで小回りが効いて踏み荒らしも少ない」と、大変好評でした。

当課では、引き続き機械除草の効果や収量性を確認し、環境こだわり農業のさらなる深化と有機栽培の取組面積の拡大に向けて、技術習得とともに栽培技術の体系化を図っていきます。



メーカーから機械の操作について説明



法人の組合長が試乗